

## 令和4年第4回真岡市教育委員会 会議録

### 1. 招集日時

令和4年5月24日（火） 午前10時00分

### 2. 場所

真岡市役所 教育委員室

### 3. 出席委員の氏名

- |                    |         |
|--------------------|---------|
| (1) 教育委員会教育長       | 山 中 孝 雄 |
| (2) 教育委員会委員（職務代理者） | 杉 村 廣 子 |
| (3) 教育委員会委員        | 大 島 克 弘 |
| (4) 教育委員会委員        | 佐 藤 進   |
| (5) 教育委員会委員        | 邑 樂 美智子 |

### 4. 委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

- |                    |         |
|--------------------|---------|
| (1) 教育次長           | 古 澤 博 之 |
| (2) 学校教育課長         | 藤 田 主 計 |
| (3) 二宮分館長          | 中 里 信 昭 |
| (4) 生涯学習課生涯学習係長    | 石 川 高 治 |
| (5) 学校教育課総務係長      | 高 崎 博 美 |
| (6) 学校教育課教育政策係長    | 鈴 木 美 苗 |
| (7) 学校教育課教育政策係指導主事 | 村 上 正 行 |
| (8) 学校教育課総務係主事     | 太 田 美 幸 |

### 5. 会議録の作成に当たった者

学校教育課総務係主事 太 田 美 幸

### 6. 令和4年第4回真岡市教育委員会会議録署名委員として指名を受けた委員

大 島 克 弘 委員  
佐 藤 進 委員

### 7. 開会時間 午前10時00分

### 8. 令和4年第3回真岡市教育委員会会議録の承認

高崎学校教育課総務係長が、会議録案を事前に送付した旨を説明し、審議の結果、原案のとおり承認された。

### 9. 教育長等の事務報告

古澤教育次長が、真岡市教育委員会教育長等の事務報告を行った。

杉村委員より、市長へ団体から学校給食に関する要望について署名が提出されたことについて経緯と内容について質問があり、古澤教育次長より、こどもの体を作るのは食べ物からであるということで学校給食について無農薬野菜を使っ  
てほしいと市内外から署名が集まり、市長へ提出された旨を説明。

同委員より、今後の学校給食での無農薬野菜の利用について考えているのかとの質問があり、古澤教育次長より無農薬野菜を使用すると価格が上がってしまい給食費が高くなってしまふ、また、地産地消を考えると地元で学校給食に使用する分の量が確保できるかの問題がある。学校給食センターでの検討は進めていく必要はあるが、実現は難しいと感じている旨を説明。

## 10. 議案

### 議案第10号「令和4年度真岡市一般会計補正予算について」

中里二宮分館長から、令和4年度真岡市一般会計補正予算について生涯学習館の天井を修繕するための補正であると説明し、審議となった。

杉村委員より、地震による修繕が必要な箇所は他にもないか心配である。全体的な点検は行っているかとの質問があり、中里二宮分館長より、全体的な点検までは行ってはいないが、今回の修繕箇所は大震災の際に修繕したところであり、小さな天井ボードで修繕されていたが、揺れや振動に弱い箇所であり、剥離してしまった。他の場所は全体で落ちないように対策されていることを確認し、今回の修繕を行うことで全体の安全は確保できると考えていると説明。

審議の結果、原案のとおり承認された。

### 議案第11号「真岡市小・中学校管理規則の改正について」

鈴木教育政策係長から、今回の改正は、児童生徒が使用するデジタル教科書について教科用図書代替教材として今後全面導入されることを見据え、改正するものであると説明し、審議となった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

### 議案第12号「亀山土地区画整理事業に伴う換地処分までの暫定学区について」

高崎総務係長から、亀山土地区画整理事業に伴う換地処分までの暫定学区について説明し、審議となった。

大島委員より、学区線が変わることで転校となる家庭は何件あるかとの質問があり、高崎総務係長より下籠谷地区で真岡中学校に通う学生が1人おり、学区線の変更により真岡西中への転校となるが、中学3年生であり、希望があれば現在の真岡中に通うことが可能であると説明。

審議の結果、原案のとおり承認された。

### 議案第13号「真岡市社会教育委員兼公民館運営審議会委員の委嘱について」

石川生涯学習係長から、前任者の残任期間を委嘱する真岡市社会教育委員兼公民館運営審議会委員について説明し、審議となった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

### 議案第14号「真岡市生涯学習推進会議委員の委嘱について」

石川生涯学習係長から、前任者の残任期間を委嘱する真岡市生涯学習推進会議委員について説明し、審議となった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

## 議案第15号「真岡市図書館協議会委員の委嘱について」

石川生涯学習係長から、前任者の残任期間を委嘱する真岡市図書館協議会委員について説明し、審議となった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

## 11. 報告

### 報告第13号「令和4年教育国際交流の取組について」

村上教育政策係指導主事より、令和3年度に実施した教育国際交流の実績、令和4年度の取組みの予定について報告した。

佐藤委員より、新型コロナウイルス流行後、お互いに渡航ができない状況が続いているが、今後の交流についてどのように進めていくのかとの質問があり、村上教育政策係指導主事より、実際に渡航は難しいと考えているが、外務省及び文科省の指導のもと生徒の安全を第一に考え、直接の交流を前向きに検討していく旨説明。

大島委員より、大内中学校の中国との対面での交流はどのくらいの間できていないのかとの説明があり、村上教育政策係指導主事より、大内中学校が最後に対面で交流したのは、2017年となっている旨説明。それ以降は中国政府の指導により、対面での交流はできていないが、現在も連絡は取りあっている旨説明。

同委員より、国の状況が違うため今後状況が好転しない可能性もあると思うが、その場合はどのように考えているのかとの質問があり、村上教育政策係指導主事より、中国との長い交流、交流の基礎を作った諸先輩方のことを考え、中国との交流を破棄することは難しいと考えている。今後も継続して解決策を検討している状況であると説明。

邑楽委員より、直接の交流ができた場合、生徒の募集から決定まで時間がかかる。実施の決定は早い方が学校も対応しやすいため決定の時期も検討してほしいとの意見があり、村上教育政策係指導主事より、中止の決定も前年度の2～3月の間で決定しており、実施の決定も同様の時期に行う予定である旨説明。

## 12. その他

### (1) 令和4年7月の教育委員会について

高崎総務係長から、7月の開催日程案について、7月26日（火）午後2時または、29日（金）午前10時の2案を提案し、協議の結果、7月26日（火）午後2時に決定される。

## 13. 閉会時間 午前10時40分